



# かえるの詩

学校便り(校長) 令和3年6月21日 No.4

今日のテーマは、『絶対』についてです。

今日のテーマは「絶対」についてです。学校教育においては、「絶対」に何かをさせる、ということが難しいというお話です。

学校において、1回勉強したら絶対に間違えちゃダメとか、1度決めたルールを破ったらそれでもう駄目な子供とか、そんなことだと困りますよね。入ったらダメなところに入ってみるのが子供、やっちゃダメと言ってもやってみるのが子供、失敗から成長するのが子供です。

前置きが長くなりました。学校でも継続して子供の安全にかかわることを指導していきますが、学校だけでは、「絶対」守らせることはできませんので、ご家庭でも、「交通安全」、「水難事故」などの子供の安全については、繰り返し声掛け等をしていただきますようお願いいたします。

子供の「交通事故」は、自宅から500m以内で起こることが多く、お家の方の後を追いかけていて事故に遭ったり、きちんと青信号で交差点を渡っているのに事故に遭ったりすることもあるそうです。交通安全指導員の方も、「止まってくれない車が、結構いるんですよ。」とおっしゃっていました。

「水難事故」につきましても、恐ろしい話なのですが、子供は静かにおぼれます。自宅のお風呂でおぼれてしまった子供のお家の方は、『近くにいても気付かなかった。』と、よくおっしゃるそうです。溺れるときは、水の音は聞こえそうですが、、、溺れるときは、パニックになって声も出せず、バシャバシャとあがくことさえできないようです。びっくりして、どうしていいか分からなくなってしまうということなのではないでしょうか。

子どもを守るためにできることは少ないような気もしますが、「海水浴は浮き輪など浮くものをもっていく」とか、「水辺に出掛けたら遊ばせる前に、子供と一緒に危険なところ、入ってはいけないところを確認する」とか、予防に努めることはできるかと思っています。

気を付け過ぎることはありませんので、よろしく願いいたします。